

2019年度

①公衆電話の主なユーザ料金水準(国際通話以外)

[]内は昨年度からの増減変動がない場合は[-]で表記

大分類	料金設定事業者名	料金の適用条件(注1)	10円【税込】あたりの通話時間(注2)								
			同一MA内	隣接MA	20kmまで	30kmまで	40kmまで	60kmまで	80kmまで	100kmまで	160kmまで
県内通話	NTT東日本	昼間に0ABJ電話へ発信した場合	56秒 [-1.5]	39.5秒 [-1.0]	26秒 [-1.0]	21.5秒 [-0.5]	16秒 [-0.5]	11.5秒 [-0.5]	10秒 [-0.5]	8秒 [-0.5]	8秒 [-]
		050IP電話へ発信した場合 ※接続先事業者により料金が異なる	17秒 [-0.5]・17.5秒 [-0.5]・18秒 [-0.5]								
	NTT西日本	昼間に0ABJ電話へ発信した場合	56秒 [-1.5]	39.5秒 [-1.0]	26秒 [-1.0]	21.5秒 [-0.5]	16秒 [-0.5]	11.5秒 [-0.5]	10秒 [-0.5]	8秒 [-0.5]	8秒 [-]
		050IP電話へ発信した場合 ※接続先事業者により料金が異なる	17秒 [-0.5]・17.5秒 [-0.5]・18秒 [-0.5]								
県間通話	NTT コミュニケーションズ	平日昼間に発信した場合	-	39.5秒 [-1.0]	26秒 [-1.0]	21.5秒 [-0.5]	16秒 [-0.5]	11.5秒 [-0.5]	10秒 [-0.5]	8秒 [-0.5]	8秒 [-]
移動体	KDDI (au)	平日昼間に発信した場合 <small>auの定める区域で、同一区域内外および隣接県への通話</small>	11.5秒 [-]								
			9.0秒 [-0.5]								
	ソフトバンク ^(注4) (ワイモバイル)	平日昼間に発信した場合	9.5秒 [-0.5]								
	ソフトバンク ^(注4) (ワイモバイル PHS)	平日昼間に発信した場合	30秒 [-]	15秒 [-]	13秒 [-]	10秒 [-]	8.5秒 [-]	7.5秒 [-]	7秒 [-]		
	NTTドコモ	発信時間帯に関わらず	15.5秒 [-]								
ソフトバンク ^(注4)	平日昼間に発信した場合	9.5秒 [-]									
着課金	NTT コミュニケーションズ	平日昼間に発信した場合	62秒 [-]	47秒 [-]	31秒 [-]	25秒 [-]	18秒 [-]	13.5秒 [-]	12秒 [-]	9.5秒 [-]	9秒 [-]
		上段:一般加入電話着信の場合 中段:NTTComひかりライン着信(課金料金は区域内は10円、それ以外は7.8円)の場合 下段:NTTComIP電話着信の場合	62秒 [-]	47秒 [-]	31秒 [-]	25秒 [-]	18秒 [-]	13.5秒 [-]	12秒 [-]	9.5秒 [-]	9秒 [-]
		27円/60秒 [-](注3)									
	KDDI	平日昼間に発信した場合 <small>一般加入電話着信の場合</small> <small>KDDI 0ABJ-IP電話着信の場合</small>	90秒 [-]	47秒 [-]	31秒 [-]	25秒 [-]	13.5秒 [-]	(170kmまで) 9.5秒 [-]	(170km超) 9秒 [-]		
			27円/60秒 [-](注3)								
ソフトバンク ^(注4)	平日昼間に発信した場合	62秒 [-]	47秒 [-]	31秒 [-]	25秒 [-]	13.5秒 [-]	(170kmまで) 9.5秒 [-]	(170km超) 9秒 [-]			
楽天 モバイル ^(注5)	発信時間帯に関わらず ※接続先事業者により料金が異なる	22.2秒 [-]・24秒 [-]									

(注1)「昼間」は午前8時～午後7時の間 (注2)着課金については、10円(税抜き)あたりの通話時間を記載 (注3)料金設定が10円単位ではないため、最小課金単位の通話時間を記載 (注4)ソフトバンクテレコム・ソフトバンクモバイル・ワイモバイルの合併・社名変更により、2015年7月からソフトバンク(注5)フュージョン・コミュニケーションズの社名変更により、2015年12月から楽天コミュニケーションズ、2019年7月より楽天モバイル

※各事業者へのヒアリング結果にもとづく2019年10月1日時点の料金水準および事業者名。実際の料金水準については各事業者へお問い合わせ願います。

【参考】公衆電話に係る接続料金(2019年度適用)

事業者名	区分	1秒あたりの料金【税抜】								
		同一MA内	隣接MA	20kmまで	30kmまで	40kmまで	60kmまで	80kmまで	100kmまで	160kmまで
NTT東日本	アナログ公衆電話	2.9199円								
	デジタル公衆電話	1.9372円								
NTT西日本	アナログ公衆電話	2.0805円								
	デジタル公衆電話	1.9962円								

2019年度

【参考①】3分あたりの通話料(国際通話以外)

[]内は昨年度からの増減
変動がない場合は[-]で表記

大分類	料金設定事業者名	料金の適用条件(注1)	3分あたりの通話料[税込](注2)									
			同一MA内	隣接MA	20kmまで	30kmまで	40kmまで	60kmまで	80kmまで	100kmまで	160kmまで	160km超
県内通話	NTT東日本	昼間に0ABJ電話へ発信した場合	40円 [-]	50円 [-]	70円 [-]	90円 [-]	120円 [+10]	160円 [+10]	180円 [-]	230円 [+10]	230円 [-]	
		050IP電話へ発信した場合 ※接続先事業者により料金が異なる	110円 [-]・110円 [+10]・100円 [-]									
	NTT西日本	昼間に0ABJ電話へ発信した場合	40円 [-]	50円 [-]	70円 [-]	90円 [-]	120円 [+10]	160円 [+10]	180円 [-]	230円 [+10]	230円 [-]	
		050IP電話へ発信した場合 ※接続先事業者により料金が異なる	110円 [-]・110円 [+10]・100円 [-]									
県間通話	NTT コミュニケーションズ	平日昼間に発信した場合	-	50円 [-]	70円 [-]	90円 [-]	120円 [+10]	160円 [+10]	180円 [-]	230円 [+10]	230円 [-]	
移動体	KDDI (au)	平日昼間に 発信した場合	auの定める区域で、同一区 域内および隣接県への通話	160円 [-]								
			auの定める区域で、同一区 域外への通話	200円 [+10]								
	ソフトバンク ^(注3) (ワイモバイル)	平日昼間に発信した場合	190円 [+10]									
	ソフトバンク ^(注3) (ワイモバイル PHS)	平日昼間に発信した場合	60円 [-]	120円 [-]	140円 [-]	180円 [-]	220円 [-]	240円 [-]	260円 [-]			
	NTTドコモ	発信時間帯に関わらず	120円 [-]									
ソフトバンク ^(注3)	平日昼間に発信した場合	190円 [-]										
着課金	NTT コミュニケーションズ	平日昼間に発信した場合 上段：一般加入電話着信の場合 中段：NTTComひかりライン着信(課金料 金は区域内は10円、それ以外は7.8円) の場合 下段：NTTComIP電話着信の場合	30円 [-]	40円 [-]	60円 [-]	80円 [-]	100円 [-]	140円 [-]	150円 [-]	190円 [-]	200円 [-]	
			30円 [-]	31円 [-]	46円 [-]	62円 [-]	78円 [-]	109円 [-]	117円 [-]	148円 [-]	156円 [-]	
			81円 [-]									
	KDDI	平日昼間に発信 した場合	一般加入電話着信の場合	20円 [-]	40円 [-]	60円 [-]	80円 [-]	140円 [-]	(170kmまで) 190円 [-]	(170km超) 200円 [-]		
			KDDI 0ABJ-IP電話着信の 場合	81円 [-]								
ソフトバンク ^(注3)	平日昼間に発信した場合	30円 [-]	40円 [-]	60円 [-]	80円 [-]	140円 [-]	(170kmまで) 190円 [-]	(170km超) 200円 [-]				
楽天 モバイル ^(注4)	発信時間帯に関わらず ※接続先事業者により料金が異なる	81円 [-]・75円 [-]										

(注1)「昼間」は午前8時～午後7時の間 (注2)着課金については、税抜の料金を記載 (注3)ソフトバンクテレコム・ソフトバンクモバイル・ワイモバイルの合併・社名変更により、2015年7月からソフトバンク (注4)フュージョン・コミュニケーションズの社名変更により、2015年12月から楽天コミュニケーションズ、2019年7月より楽天モバイル

※各事業者へのヒアリング結果にもとづく2019年10月1日時点の料金水準および事業者名。実際の料金水準については各事業者へお問い合わせ願います。

【参考】公衆電話に係る接続料金(2019年度適用)

事業者名	区分	3分あたりの料金[税抜]									
		同一MA内	隣接MA	20kmまで	30kmまで	40kmまで	60kmまで	80kmまで	100kmまで	160kmまで	160km超
NTT東日本	アナログ公衆電話	525.58円									
	デジタル公衆電話	348.70円									
NTT西日本	アナログ公衆電話	374.49円									
	デジタル公衆電話	359.32円									

2019年度

②公衆電話の主なユーザ料金水準(国際通話)

[]内は昨年度からの増減
変動がない場合は[-]で表記総務省発表の「電気通信サービスに係る内外価格差に関する調査」(H29.7)において調査対象都市のある5ヶ国を選択(ニューヨーク(アメリカ)、ロンドン(イギリス)、パリ(フランス)、
デュッセルドルフ(ドイツ)、ソウル(韓国)) 出典URL⇒http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02kiban03_04000330.html

大分類	料金設定 事業者名	料金の適用条件	100円[税込]あたりの通話時間(注1)				
			ニューヨーク (アメリカ)	ロンドン (イギリス)	パリ (フランス)	デュッセルドルフ (ドイツ)	ソウル (韓国)
国際	NTTコミュニケーションズ	平日昼間に発信した場合	44.5秒 [-]	25.5秒 [-]	25.5秒 [-]	25.5秒 [-]	36秒 [-]
	KDDI		40秒 [-]	28秒 [-]	28秒 [-]	28秒 [-]	28秒 [-]
	ソフトバンク(注2)		40秒 [-]	21.5秒 [-]	21.5秒 [-]	21.5秒 [-]	31.5秒 [-]
国際 (プリペイド)	アイビーエス	-	3.4円/6秒 [-]	3.4円/6秒 [-]	3.396円/6秒 [-]	3.401円/6秒 [-]	3.5円/6秒 [-]
	KDDI	平日昼間に発信した場合 ※スーパーワールドカード、 0055 GoGo Card	(最初の1分)6円/6秒 [-] (1分~3分)6円/6秒 [-] (3分~)4.7円/6秒 [-]	(最初の1分)18円/6秒 [-] (1分~3分)18円/6秒 [-] (3分~)12.5円/6秒 [-]	(最初の1分)22円/6秒 [-] (1分~3分)21円/6秒 [-] (3分~)13円/6秒 [-]	(最初の1分)22円/6秒 [-] (1分~3分)21円/6秒 [-] (3分~)13円/6秒 [-]	(最初の1分)7.2円/6秒 [-] (1分~3分)7.2円/6秒 [-] (3分~)6.1円/6秒 [-]
	ソフトバンク(注2)	発信時間帯に関わらず ①Comica ②ComicaEveryday ③KOKUSAI CARD	①②231.6円 [-] ③2,649.6円 [-]	①②270円 [-] ③2,754円 [-]	①②270円 [-] ③2,812.8円 [-]	①②固定着:(最初の1分)11.2円/6秒 [-] (1分~)7.9円/6秒 [-] 携帯着:(最初の1分)11.2円/6秒 [-] (1分~)9.22円/6秒 [-] ③92.60円/6秒 [-]	①②固定着:(最初の1分)10.2円/6秒 [-] (1分~)6.28円/6秒 [-] 携帯着:(最初の1分)10.2円/6秒 [-] (1分~)円6.392/6秒 [-] ③88.67円/6秒 [-]
	プラステル	発信時間帯に関わらず	30.299円/6秒 [-]	30.299円/6秒 [-]	30.299円/6秒 [-]	30.299円/6秒 [-]	30.333円/6秒 [-]

(注1) 公衆電話から硬貨を使用して国際電話を利用する場合は100円単位の課金となるため、100円あたりの通話時間を記載。プリペイドは最小課金単位の通話時間を記載

(注2) ソフトバンクテレコム・ソフトバンクモバイル・ワイモバイルの合併・社名変更により、2015年7月からソフトバンク

※各事業者へのヒアリング結果にもとづく2019年10月1日時点の料金水準および事業者名。実際の料金水準については各事業者へお問い合わせ願います。

2019年度

【参考②】3分あたりの通話料(国際通話)

[]内は昨年度からの増減
変動がない場合は[-]で表記総務省発表の「電気通信サービスに係る内外価格差に関する調査」(H29.7)において調査対象都市のある5ヶ国を選択(ニューヨーク(アメリカ)、ロンドン(イギリス)、パリ(フランス)、
デュッセルドルフ(ドイツ)、ソウル(韓国)) 出典URL⇒http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02kiban03_04000330.html

大分類	料金設定 事業者名	料金の適用条件	3分あたりの通話料[税込](注1)				
			ニューヨーク (アメリカ)	ロンドン (イギリス)	パリ (フランス)	デュッセルドルフ (ドイツ)	ソウル (韓国)
国際	NTTコミュニケーションズ	平日昼間に発信した場合	500円 [-]	800円 [-]	800円 [-]	800円 [-]	500円 [-]
	KDDI		500円 [-]	700円 [-]	700円 [-]	700円 [-]	700円 [-]
	ソフトバンク(注2)		500円 [-]	900円 [-]	900円 [-]	900円 [-]	600円 [-]
国際 (プリペイド)	アイピーエス	-	102円 [-]	102円 [-]	101.88円 [-]	102.03円 [-]	105円 [-]
	KDDI	平日昼間に発信した場合 ※スーパーワールドカード、 0055 GoGo Card	180円 [-]	540円 [-]	640円 [-]	640円 [-]	216円 [-]
	ソフトバンク(注2)	発信時間帯に関わらず ①Comica ②ComicaEveryday ③KOKUSAI CARD	①②231.6円 [-] ③2,649.6円 [-]	①②270円 [-] ③2,754円 [-]	①②270円 [-] ③2,812.8円 [-]	①②固定着 270円 [-] ①②携帯着 296.4円 [-] ③固定着/携帯着2,778円 [-]	①②固定着 227.6円 [-] ①②携帯着 229.84円 [-] ③固定着/携帯着2,660.1円 [-]
	プラステル	発信時間帯に関わらず	909円 [-]	990円 [-]	909円 [-]	909円 [-]	910円 [-]

(注1) 公衆電話から硬貨を使用して国際電話を利用する場合は100円単位の課金となるため、100円単位で切り上げた料金を記載

(注2) ソフトバンクテレコム・ソフトバンクモバイル・ワイモバイルの合併・社名変更により、2015年7月からソフトバンク

※各事業者へのヒアリング結果にもとづく2019年10月1日時点の料金水準および事業者名。実際の料金水準については各事業者へお問い合わせ願います。